Seasonal News
Pomp and Classics !
季報　ポンプ&クラシックス！

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会
141-0022 東京都品川区東五反田5-24-9 五反田パークサイドビル5F
2018年8月31日発行　第21号　（季刊・毎年1、4、7、10月発行）　発行人：西村友伸　編集人：徳永英樹／堤 正浩
TEL 03-5488-6777　FAX 03-5488-6779　E-mail info@classic.or.jp　https://www.classic.or.jp/

本紙タイトルの「ポンプ&クラシックス Pomp and Classics」とは、英国の作曲家エドワード・エルガーの名曲「威風堂々（Pomp and Circumstance）」のタイトルを転用し、華やかにクラシック音楽を盛り上げていきたいとの想いから付けられました。

INDEX

P.1 平成30年度定時会員総会
P.2 アプリ「チラシクラシック」チラシ登録受付中／
講座「ファンづくりのイロハ」／STAND UP!CLASSIC FESTIVAL' 18
P.3 Activities
P.4 What' s New　会員情報／今後の活動予定
P.5 会員一覧／事務局移転のお知らせ
P.6 エッセイ　吉田純子さん「音楽の現場を歩くということ」第2回

平成30年度 定時会員総会　開催報告

―― 6月15日　東京オペラシティ（新宿）――

平成30年度の定時会員総会が、6月15日（金）東京オペラシティ 7F会議室にて開催されました。定時会員総会は正会員40名（代理人出席含む）の出席により定数を満たし成立、以下の議案が審議されました。

冒頭 西村会長より当協会は今総会をもって公益法人制度改革により平成25年から実施していた公益目的事業が計画通り全て終了した旨説明する他、会員資格と会費の制度改革での成果にも触れ、会員各位と共にクラシック音楽の普及に努めてゆく旨挨拶がありました。

続いて平成29年度の事業報告及び決算報告、平成30年度の事業計画及び収支予算の両議案ともに提案の議案書通り満場一致で可決承認されました。

又、任期途中で辞任した池田徹雄理事の補欠選任審議が行われ、後藤二郎氏（東京オペラシティ文化財団）が後任として選出される他、会員異動の報告や今年度の担当理事体制等について報告が行なわれました。

総会終了後は出席者による親睦会が開催され、参加者同士の交流と親睦が深められました。

尚、平成30年度の主な事業活動は以下の通りです。

◇平成30年度の法人運営基本方針

(1)制度改革の推進による組織力の機能強化とメリット創出。

(2)新たなるクラシックフェスティバルの推進と新規広報ツールの導入　等

◇各種事業活動の推進

●会員向けの事業活動　【重点事業】

※人材育成事業（会員研修会・経営懇談会の開催・会員社の実施する育成事業支援）

※情報収集提供と調査研究（2019発刊のガイドブック編集と新規広報ツールの調査研究）

※協会広報活動の拡充（広報誌のリニューアル、月刊メール配信の拡充）

●クラシック音楽の普及に向けて　【重点事業】

※普及活動（子ども青少年クラシック音楽普及事業［Y-Classic］）の開催。

※公共ホール音楽活性化関連事業への制作協力。

新規 クラシック音楽の裾野を拡げる新しい形態のフェスティバルへの協力。

新規 SNSを活用した新たな広報ツール［チラシ・クラシック］の運営。

●文化振興に向けた諸活動（文化振興・国際交流）

※文化芸術推進フォーラムに参画、文化行政に答申や提言を行う他支援強化を要望。

※文化省創設に向け関係団体と協力推進する。

※FACP（アジア文化芸術交流促進連盟）、IAMA（国際アーティストマネジメント協会）等、アジアや欧米の諸団体と交流・連携を推進。

※心の復興音楽基金の運営。

新規 租税条約締結国間の法人源泉の二重課税を再調査し課題を検証する。

●協会の目的に適う事業

※宝くじドリーム館でのコンサート等を通じクラシック音楽の普及活動を推進します。

◇新任の理事

理　事　　後藤 二郎

公益財団法人東京オペラシティ文化財団 常務理事・事務局長（新任）

Topics

クラシックコンサートのチラシを活用するアプリ チラシ登録受付中！

当会では昨年度より、クラシック音楽コンサート等のチラシをスマートフォンで検索・閲覧できるアプリ『チラシクラシック』を、当会内の委員会と賛助会員のイープラスとで共同開発してまいりました。現代社会で生活に最も密着したスマートフォン・アプリを活用することによって、特に若者やライト層など新たなクラシック音楽ファンの拡大を目指しています。

アプリの一般公開を10月25日に控え、現在掲載チラシの登録を受け付け中です。ファン層拡大のために、アプリへの掲載料は頂いておりません。多くの皆様からの情報のご登録を心よりお待ちしております。

■掲載可能チラシ

2018年10月25日(※)以降に開催される、オーケストラ、オペラ、声楽・合唱、室内楽、バレエ、吹奏楽などのクラシック音楽公演チラシ。　※アプリの一般公開日

■掲載方法

下記URLより、アカウント申請の上、チラシ画像（1枚あたり2MB以下のJPEG、PNG画像）と公演情報を登録ください。詳細はURLをご覧ください。お問合せは当会事務局でも承ります。

https://ccla.eplus.jp/

共催事業 アートマネジメント講座「ファンづくりのイロハ」講座1の開催報告

正会員のいずみホール（一般財団法人住友生命福祉文化財団）の主催、当協会の共催による2018アートマネジメント講座「ファンづくりのイロハ」講座1が、6月22日（金）大阪の住友クラブで開催され、約40名の受講者が熱心に参加しました。この講座は年間4回の講座で構成され、現場の第一線で活躍する講師陣からお客様のニーズを汲み取るノウハウや、ファンを増やす工夫の数々を学ぶ実践的講座として、今年より当協会の共催により実施されています。

第１回目の講座1では「発想のイロハ」と題し、当協会の会員7名の方々も参加され、宗次ホールの年間400回の公演と言う驚異の活動報告から、城崎国際アートセンターでのアーティスト・イン・レジデンスの手法、そして情報誌を活用したワークショップ等が展開され、参加者が熱心に受講されていました。

野外で楽しむクラシック音楽フェスティバル 9月23日開催

当会が協力として参画している新たなクラシックの野外フェスティバルが開催されます。無料ステージ含めて3万人規模の集客が可能で、若手からベテランまで総勢300名のアーティストが出演します。演奏されるのはモーツァルトなどクラシックの定番曲から、オペラやミュージカルの名曲、スタジオジブリの映画音楽まで。食べたり飲んだり寝そべったりもOK！クラシック音楽を自由に、気軽に楽しむことができます。ご家族で、ご友人同士でリラックスした一日を過ごしてみませんか？

公演名：

「イープラス presents STAND UP! CLASSIC FESTIVAL '18」

開催日時：

2018年9月23日（日・祝） 開場9:30 ／開演10:30
（20:30 終演予定）

会場名：

横浜赤レンガ倉庫特設会場

Activities

●4月24日　［協会受託事業］平成30年度公共ホール音楽活性化事業　登録アーティストプレゼンテーション

一般財団法人地域創造の同事業登録アーティスト8組が全国のホールへ向けて、演奏とトークによるプレゼンテーションを行いました。Hakuju Hallにて開催。

●5月21日　平成29年度事業・決算監査

平成29年度の諸事業の説明がなされ、続いて財務諸表及び会計帳簿等を監査し、正しく処理されていることが確認されました。

●5月24日　平成30年度第1回執行役員会、第1回定例理事会

29年度事業報告・決算報告案及び30年度事業計画・予算案、30年度定時会員総会開催承認、会員入退会の審議等を行いました。

●5月25日　チラシを活用した新規広報ツールの開発に向けた調査・研究事業　平成30年度第1回構築委員会

（関連情報は2面参照）

●5月31日　第8回経営懇談会「今後のクラシック音楽界を考える」

7名の会員代表者が参加し、最近のコンサートの動向、今後の業界展望、協会の会勢について、フリーディスカッションを行いました。

●6月15日　平成30年度定時会員総会、懇親会

（詳細は1面参照）

●6月22日　［共催事業］アートマネジメント講座 “ファンづくりのイロハ” 講座1

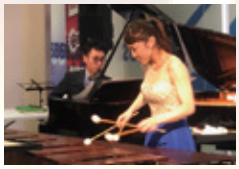
（詳細は2面参照）

●6月26日　公益目的支出計画完了届を内閣府へ提出

(7月以降については次号で報告いたします)

●宝くじドリーム館
ランチタイム（トワイライト）・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。毎回立ち見の出る盛況ぶりです。



4月18日 東京
出演：塚越 慎子／マリンバ（AMATI所属）
志村 和音／ピアノ

4月19日 大阪
出演：神谷 未穂／ヴァイオリン（ミリオンコンサート協会所属）
吉岡 次郎／フルート（音楽芸術家協会所属）
松尾 俊介／ギター（オカムラ&カンパニー所属）

5月16日 東京
出演：中川 賢一／ピアノ（プロ アルテ ムジケ所属）
Quatuor B／サクソフォーン四重奏
（ミリオンコンサート協会所属）

5月17日 大阪
出演：松本 蘭／ヴァイオリン（エグゼクインターナショナル所属）
塚越 慎子／マリンバ（AMATI所属）

6月20日 東京
出演：福川 伸陽／ホルン（オフィス・ナガノ所属）
大堀 晴津子／ピアノ

6月21日 大阪
出演：大森 智子／ソプラノ（日本オペラ振興会所属）
高見 信行／トランペット（プロ アルテ ムジケ所属）
田村 緑／ピアノ（プロ アルテ ムジケ所属）

(7月以降については次号で報告いたします)

心の復興音楽基金 ～東日本大震災・熊本地震の被災地に音楽を届ける支援金～

心の復興音楽基金［運営:日本クラシック音楽事業協会内］**では、東日本大震災・熊本地震の被災地に赴いて演奏活動等を行う音楽家に対して必要経費（交通費・宿泊費、調律費等）を助成する事業を行っています。**

〈2018年度後期の事業について〉　対象：2018年10月1日～2019年3月31日の期間に実施される活動

応募期間	2018年7月30日（月）～8月31日（金）必着
結果通知	2018年9月21日（金）
助成金額	1件あたり30万円を上限として支援総額180万円前後を予定
助成条件	助成内定した活動について、心の復興音楽基金の規定を遵守いただく他、事業完了後適切な活動報告書を提出いただける事 また、日本クラシック音楽事業協会会員からの推薦を必要とします

詳細な要項、応募用紙のダウンロードは日本クラシック音楽事業協会ウェブサイトをご覧下さい。https://www.classic.or.jp/p/fukko.html

What's New

会員情報

［会員資格変更］

賛助会員 ☞ 正会員C
株式会社オカムラ&カンパニー
株式会社オフィス・フォルテ
Kトレーディング株式会社

［人事］

正会員A 株式会社NHKプロモーション
取締役 専務執行役員　風谷 英隆（文化・企画事業本部長）

正会員A 株式会社ジャパン・アーツ
代表取締役社長　二瓶 純一
取締役会長　関田 正幸

正会員A 株式会社東急文化村
取締役相談役　西村 友伸
代表取締役社長　中野 哲夫

正会員B 一般財団法人住友生命福祉文化財団
理事長　野呂 幸雄
いずみホール事業局長（いずみホール支配人）　殿納 義雄

［協会担当者変更］

賛助会員 株式会社テレビ東京　営業局　営業・事業センター事業部
新協会担当　陳 賛淑

賛助会員 株式会社東京国際フォーラム
新協会担当　大和 麻友美

［退会］

正会員 株式会社音楽芸術家協会
賛助会員 株式会社オペラ王国社
賛助会員 株式会社フロレスタン

※敬称略、順不同。上記は協会事務局へお知らせいただいた件だけを掲載しております。

今後の活動予定

●2018年8月27日（月）　事務局移転

移転作業の都合上、8月24日（金）午後～8月26日（日）まで事務局は閉鎖いたします。8月27日（月）午後より通常業務を再開いたします。

●9月23日（日・祝）　STAND UP! CLASSIC FESTIVAL '18

本会の協力事業です。（詳細は2面参照）
開場9:30 ／開演10:30（20:30 終演予定）
横浜赤レンガ倉庫特設会場
公式HP　http://standupclassicfes.jp

●10月25日（木）スマートフォンアプリ「チラシクラシック」一般公開（予定）

チラシ登録受付中です。（詳細は2面参照）

●宝くじドリーム館
ランチタイム／トワイライト・クラシック・コンサート

■9月19日　東京
村上敏明／テノール（日本オペラ振興会所属）
礒絵里子／ヴァイオリン（1002所属）

■9月20日　大阪
加藤直明／トロンボーン（プロ アルテ ムジケ所属）
新居由佳梨／ピアノ（プロ アルテ ムジケ所属）

■10月17日　東京
岩崎洵奈／ピアノ（コンサートイマジン所属）

■10月18日　大阪
森岡有裕子／フルート（ミリオンコンサート協会所属）

■11月21日　東京
坂口昌優／ヴァイオリン（ミリオンコンサート協会所属）

■11月22日　大阪
神代修／トランペット（ミリオンコンサート協会所属）
小谷口直子／クラリネット（ミリオンコンサート協会所属）

※8月はお休みです。12月以降も開催します。

♪♪♪ゴルフを楽しみませんか♪♪♪

クラ協で唯一公式のレクリエーション・グループである「クラシック音楽健球会」より次回のコンペのご案内です。
最近クラブ振っていないなという貴方も、まだ始めて間もないけれどという貴女も、ぜひご友人をお誘いの上ご参加ください。
ご参加希望の方は下記事務局までご連絡ください。

「第40回クラシック音楽健球会」ご案内

日　程：2018年9月26日（水）
集合時間：8時30分
スタート：第1組　9時3分　アウト・スタート
ゴルフ場：カメリアヒルズ・カントリークラブ　http://www.camelliahills.com/
参 加 費：23,180円　【内訳＝キャディフィー・パーティー費（お料理・ワンドリンク付）・カート代（4人組の場合）・税込】
　　＋お楽しみ代として2,000円（賞品は事務局でご用意いたします）
競技方法：新ペリア方式

事務局　（株）ジャパン・アーツ　大沼千秋　ohnuma@japanarts.co.jp

CLASSIC

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、70年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けて「こども青少年普及プロジェクト」等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展の為の事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。

正 会 員〈平成30年8月31日現在〉

朝日新聞社企画事業本部・浜離宮朝日ホール
(株)アスペン
(株)アートクリエイション
(株)AMATI
いずみホール
(株)1002
エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)
(株)NHKプロモーション
(株)王子ホール
(有)大阪アーティスト協会
(株)大阪アートエージェンシー
(株)オカムラ&カンパニー
(株)オフィス・フォルテ
(株)音楽之友社
(公社)関西二期会
(有)クラシック名古屋
(株)クリスタル・アーツ
Kトレーディング(株)
コンサートイマジン
(株)ザ・シンフォニーホール
(株)ザ・スタッフ
(株)CBCテレビ 事業局事業部
(株)シド音楽企画
(公財)ジェスク音楽文化振興会
(株)ジャパン・アーツ
(株)新演
(一社)全日本ピアノ指導者協会
(株)テンポプリモ
(株)東急文化村
(公財)東京オペラシティ文化財団
(株)東京コンサーツ
伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ
(株)二期会21
(公財)日本オペラ振興会
(株)ノジリスタジオ
ハーモニージャパン(株)
Hakuju Hall
(株)パシフィック・コンサート・マネジメント
(株)ブライトワン
ブラームスホール協会
(株)プレルーディオ
(株)プロ アルテ ムジケ
(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ
(株)ミリオンコンサート協会
(一財)民主音楽協会

賛 助 会 員〈平成30年8月31日現在〉

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール
(株)朝日放送 イベント事業部
(株)イープラス
上野学園石橋メモリアルホール
(一社)大阪交響楽団
(一財)小野文化財団
コジマ・コンサートマネジメント
サントリーホール
(学)尚美学園
昭和音楽大学
スタインウェイ・ジャパン(株)
(有)ソナーレ・アートオフィス
(公財)ソニー音楽財団
第一生命ホール
(株)旅工房 国際旅行事業部
(株)中京テレビ事業
(株)TBSテレビ
(株)デザイン・グリッド
(株)テレビ朝日 総合ビジネス局
(株)テレビ東京 営業局 営業・事業センター イベント事業部
(株)テレビマンユニオン 音楽事業部
(株)電通ミュージック・アンド・エンタテインメント
東海テレビ放送(株)
(株)東京MDE(月刊ぶらあぼ)
(株)東京国際フォーラム
東京労音
東武トップツアーズ(株)関西支社
(公財)都民劇場
ナカダ音楽事務所
日本経済新聞社文化事業局文化事業部
ぴあ(株)
兵庫県立芸術文化センター
(公財)びわ湖ホール
フェスティバルホール
毎日新聞社事業本部
(株)毎日放送事業局
(株)松尾楽器商会
三重県文化会館
三井住友海上しらかわホール
ミューズウエスト(株)
宗次ホール
ヤマハ(株)
(一財)ヤマハ音楽振興会
読売新聞社東京本社文化事業部
(公財)ローム ミュージック ファンデーション

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会
JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS
〒141-0022 東京都品川区東五反田5丁目24番9号 五反田パークサイドビル5F
TEL:03-5488-6777 FAX03-5488-6779 URL: https://www.classic.or.jp e-mail: info@classic.or.jp

事務局移転のお知らせ

平成30年8月27日(月)より、事務局を下記に移転いたします。

記

［新住所］ 〒141-0022 東京都品川区東五反田5-24-9五反田パークサイドビル 5F
［新TEL］ 03-5488-6777 ［新FAX］ 03-5488-6779
(電話およびファックス番号が変わります。)

以上

●電話とFAXは8月24日(金)午前中まで通信可能です。
●移転作業の都合上、8月24日(金)午後1時から8月26日(日)まで事務局は閉鎖いたします。
●8月27日(月)午後より通常業務を再開いたします。

【五反田駅】JR東口／都営浅草線A7出口／東急池上線出口から、徒歩約3分。
桜田通りから花房山通りへ入り、1階に(株)ワースの看板のあるビルです。

Essay

音楽の現場を歩くということ

吉田純子《第2回》

仕事柄だろうか。コンサートに足を運ぶと時折、演奏そのものより、聴衆の反応のほうに敏感になってしまうことがある。とくに、外国を訪れる場合はなおさらだ。

この夏は、バイロイトとヴィースバーデンの音楽祭を訪れた。信仰に近いほの暗い熱狂と怒濤の音圧に、目眩すら覚える前者。山奥の修道院を会場に、鳥たちまでがおかまいなしに演奏に「参加」する、あかるい解放感に満ちあふれた後者。まったく対照的だが、聴衆もそれぞれの空間に広がる一期一会の響きを、それぞれのペースで満喫しているようにみえる。

型にしばられたイメージを持たれがちなクラシックだが、さまざまな歴史や地域、民族を包含して発展してきたジャンルゆえ、本来は場所を選ばず、多様な「聴き方」を提供できるはずなのだ。楽曲の原点を見据えることで未来の響きを切り開いているグザヴィエ＝ロト、自身のアイデンティティとクラシックの本質を実に率直に結びつけ、快進撃を続けるテオドール・クルレンツィスやパトリツィア・コパチンスカヤ。日本でもノット＆東響、大野和士＆都響らによるチャレンジングなプログラミングに先導され、多くの聴衆が継続的にコンサートに通う楽しみに目覚め始めている。こうしたパイオニアたちがいま、クラシックの世界に新たな地殻変動をもたらしつつある。クラシックが、聴衆と新たに生き直すことができる重要な転換点に、現在の私たちは立っているといっていい。

こうした新たな「豊穣」が、戦後の先人たちが作った土壌のうえにあるということも忘れてはならないと思う。岩城宏之や山本直純といった天才的な神輿の担ぎ手がいて、黛敏郎、芥川也寸志、武満徹ら映画界とつよく連携した作曲家たちがクラシックの本懐を広く大衆に知らしめた。そしていま、現代人に「音楽を聴く」という行為の多様さに目を開かせ、クラシックならではの「自由」を率先して模索しはじめている多くが古楽系のアーティストやグループだ。鈴木秀美さんがこんなことを言っていた。「通奏低音などの型やさまざまな規則は、ゲームのルールと同じ。これがあるからこそ、聴衆にも僕らの『遊び』に加わってもらうことができる」。将棋や囲碁に、無限の多様な棋譜の宇宙が広がっているのと同じということかもしれない。じっさい、現在の古楽の演奏会の多くは、編成も会場もとりあげる時代も曲目も実に多種多彩。ビオラ・ダ・ガンバのファミ・アルカイのように、バッハとジミ・ヘンドリックスを同列に息づかせるアーティストもいるし、鈴木優人や佐藤俊介ら、モダン楽器を使いつつ、古楽への好奇心とアプローチを新たな解釈の糧にする、とらわれぬ発想の新世代たちもいる。

彼らは古楽vsモダンといったかつての「対立軸」から解き放たれ、自分たちの「遊び場」を世界中に軽やかに広げている。時代と無意識のうちに共振している若手からは、聴衆も必ず何かを感じとり、能動的にその「進化」を追おうとするようになる。すでに評価の定まったスターに命運を委ねるなど、経験に頼った皮算用をしているだけでは、新しい感性をもつ聴衆と演奏家の相乗効果が生み出すムーブメントについていけなくなってしまう。私たちが思う以上に、新しい音を求める聴衆はこの日本に育っている。そしていま、わたしたち送り手の「本気」を待っている。

吉田純子

1971年和歌山市生まれ。1993年東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、1996年同大大学院音楽研究科（西洋音楽史）修了。在学中はピアニスト、音楽ライターとして活動。1997年朝日新聞社入社。仙台支局（警察、市政担当）、東京本社学芸部（家庭面）、整理部（地方版）、広告局広告第4部（金融、ゴルフなど担当）、文化部（音楽、舞踊担当）、西部本社（福岡）勤務を経て、2018年4月より東京本社文化くらし報道部次長。

ピティナ・ピアノ曲事典

登録作曲家 約1,700人、登録曲6万曲以上

古今東西のピアノ曲を集めた無料データベースです
楽曲解説、演奏動画を数多く提供中
閲覧数は年間約 2,500 万 PV

ピアノ曲事典 検索 www.piano.or.jp/enc/

音楽とともに働きたい人の必携書!!

クラシック・コンサート制作の基礎知識 好評発売中

クラシック・コンサート企画・制作の基本となる実践テキストが完成しました。
実践経験豊かな第一線で活躍中のプロデューサー、ディレクターら15名による渾身の執筆です。

定価■2,160円（本体2,000円+税）お申込み・お問合わせは事務局まで。
発行■株式会社ヤマハミュージックメディア
制作■一般社団法人日本クラシック音楽事業協会